

平成29年 第3回定例会

一 般 質 問

[個 人 質 問]

印 西 市 議 会

順 番	議員番号	議 員 名	質問方式
1	16番	軍 司 俊 紀	登壇一問一答
2	12番	増 田 葉 子	一問一答
3	14番	山 本 清	登壇一問一答
4	6番	櫻 井 正 夫	登壇一問一答
5	7番	浅 沼 美弥子	一問一答
6	2番	稲 葉 健	一問一答
7	8番	岩 崎 成 子	一問一答
8	1番	伊 藤 真 一	登壇一問一答
9	5番	米 井 重 行	登壇一問一答
10	13番	松 尾 榮 子	一問一答
11	4番	玉 木 実	登壇一問一答
12	18番	板 橋 睦	登壇一問一答

質 問 1

質問者 16番 軍 司 俊 紀

1 保健医療計画と地域包括ケア、終活について

高齢化の進行は、医療と介護の複合化をもたらすと同時に医療での急性期・回復期・慢性期の複合化をもたらし、各レベルで予防的なケアマネジメントを必要とします。

印西市では千葉県とどのように連携をとりながら、切れ目のない医療・介護を市民に提供していくのか。また、人生の最期の時に向かい「より良く自分らしく生きていくための活動」をどのようにサポートしていくのか。

(1) 千葉県では「保健医療計画」の改定に向けた取組を現在進め、7月21日には印旛地域の保健医療連携・地域医療構想調整会議を開催しています。県が改定をすすめている「保健医療計画」では、印西市が抱える医療・介護の問題を解決できるのだろうか。

①千葉県が今後策定する「保健医療計画」では印西市の医療提供体制や市民ニーズを充分反映した内容になるのか。また、印西市は千葉県にどのような意見を伝えているのか。

ア 「保健医療計画」策定のために、市では市内の医療資源の現状評価はできているのか。

イ 市では市民の在宅医療ニーズの把握・評価はできているのか。

ウ 医療資源の基盤整備に向けて、市では関係機関へ要望をあげているのか。

②印西市が進める「地域包括ケアシステム」では「在宅医療・介護連携」を医療政策の観点から推進させる施策の検討を行っているのか。

③レセプト分析はどのように行われ、保健医療費の抑制に具体的にどのようにつながっているのか。

(2) 印西市では現在、「第7期印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画」策定が進むが、「第6期計画」の検証はどのように行なわれ、「第7期計画」にどのように反映されていくのか。

①8月2日に行われた「第7期計画」の策定委員会で第6期の事業評価が行われているが「在宅医療・介護連携の推進」と「生活支援サービスの充実」の2項目については評価が芳しくない。「第7期計画」で具体的にどのように取り組んでいくのか。

②「第6期給付実績」を見ると計画値と乖離がみられる項目が居宅サービスや介護予防サービスで見られる。どのような評価を行い、「第7期計画」に繋げていくのか。

- (3) 「終活」に向けたサポートを印西市ではどのように考えるか。
- ①昨年度の市内の死亡者数と死亡場所の内訳はどうなっているのか。
 - ②「地域での看取り体制」を印西市は構築できるのか。
 - ③「終活」を行政としてサポートすべきではないのか。
- 2 保育園の空き状況と対策について
- 印西市では毎月「市内認可保育園等（公立・私立）の空き状況」を公表しているが最新の空き状況を見ると保留者数が全体で254名となっている。
- (1) 「待機児童」数は何人になっているのか。
 - (2) 特に3歳未満児童の保留者数が多いが、今後の見通しはどうなっているのか。
 - (3) 「待機児童はゼロ」になるのか。多数いる保留者の存在を市ではどう考えているのか。
- 3 中学生のクラブ活動について
- (1) 市内の中学校の保護者から、クラブ活動に関して、どのような意見が寄せられ、それにどう対応しているのか。
 - (2) クラブ活動担当の教職員の指導は適切か。
- 4 公園のありかたと子どもの遊び場確保について
- (1) 市内各所の居住者からお祭りやイベント開催時に大きな公園まで歩いていくには遠いが、車で行こうとすると駐車場はないか、少ないので困ると聞く。(例：大塚前公園、多々羅田公園、西の原公園、草深公園等) 駐車場についての考えかたをお聞きする。
 - (2) 駅前センタービル内に商業活性化の意味で大型の室内児童館、子どもセンターを設置・誘致できないか。
- 5 牧の原地区の要望から
- (1) 平成27年中交通事故多発信号交差点として、「松崎工業団地入口」があがっている。以前から右折信号の設置を要望している場所だが、進展はないのか。
 - (2) 防犯灯を要望している箇所が複数あるが、設置について進展はないのか。

質 問 2

質問者 12番 増 田 葉 子

1 地域包括ケアシステムの具体的一歩

高齢者が住み慣れた自宅で安心して暮らしを継続できるよう、地域包括ケアシステムの構築を、具体的に一歩ずつ進めていかななくてはなりません。その試金石となるのが「地域ケア会議」だと考えています。今年度から地域包括支援センターが5圏域に分割され、民間委託となりましたが、委託業務の一つである「地域ケア会議」は、各センターでどのように進められているでしょうか。現状を伺います。

2 超高齢社会の交通問題

高齢化率21%を超え、印西市も超高齢社会に突入しました。市内では比較的公共交通の便が良いニュータウン地区でも、買い物、通院に困る人が増えてきています。高齢者に限らず何らかの理由で移動に制約がある方（移動制約者）の移動する権利をできる限り支援するのは行政の大きな役割です。これまで福祉タクシーのあり方については、近隣の動向をみて検討するという答弁が繰り返されてきましたが、検討の状況はどうなっているのでしょうか。

3 学校施設の大規模修繕工事について

過日、船穂中学校を訪問した際、まだ工事中なのかと見紛う状況が散見され、大規模修繕における予算管理と工事仕様書の関係、完了検査のあり方に疑問を持ちました。学校施設の大規模修繕工事は、内野小学校、木刈中学校、船穂中学校、木刈小学校と計画的に進められてきましたが、これまで一校あたりの財政負担はどうなっているのでしょうか。

4 学力テストはどう生かされているか

全国学力・学習状況調査、いわゆる学力テストは、小学校6年生と中学校3年生を対象に毎年行われ、教育委員会ではこの10年間の結果を把握されていることと思います。全国的な横並び調査ゆえに、その年の順位にばかり耳目が集まりますが、もっとも大事なものは、この10年で印西市の子どもたちの学力、学習状況がどう変化してきたのか、という点です。学力テストの結果がどのように扱われ、どのように教育政策、学校経営に反映されてきているのか伺います。

質 問 3

質問者 14番 山 本 清

1 印西市内の中学の部活について

- (1) 部活の練習時間の平日の長さの平均は、どのくらいか。
- (2) 土日、休日はどうか。
- (3) 長いところは、どのくらいの練習時間になっているのか。
- (4) 部活の練習時間について、1年生の4月に、生徒や保護者に説明はなされているのか。
- (5) 部活を勤務時間と考えた場合、教員の残業時間はどのくらいになるか。
- (6) 教員に残業時間に対する手当はどの程度、支払われているのか。

2 印西市教育委員会の「後援」について

- (1) 市教委が後援を出す場合、県教委はどのような権限を持っているか。
- (2) 一部議員が問題視している7月27日の市民団体の催しについての後援をめぐり、県教委と意見交換をした、とのことだが、県教委は、何を、どんな理由にもとづいて懸念していたのか。
- (3) 結果として、7月27日の催しは、どのように評価できる、と市教委は考えているのか。
- (4) 印西市の判断を問題視する千葉日報の報道を、どのように捉えているか。

3 北総鉄道株主総会について

- (1) 市長が久しぶりに株主として北総鉄道の株主総会に出席し、株主質問をした。広報いんざいに、その内容が掲載された。市民からの反響はどうか。
- (2) 北総鉄道の回答について、どのように評価しているか。
- (3) 今後、運賃値下げに向けて言いつばなしにならないようにするために、どのような手段を考えているか。

4 「消えた横断歩道」について、進展はどうか。

5 市街化調整区域の宅地化について

- (1) 開発許可の規制が、ザル法になっている、という指摘があるが、業者が開発する場合と個人が開発する場合の違いはどうなっているのか。
- (2) 印西市の開発許可制度の趣旨は何か。
- (3) 開発許可が法令に従ってなされずに開発が行われた場合、どうなるか。

質 問 4

質問者 6番 櫻 井 正 夫

1 危険・不安箇所の対応について

- (1) 角田区と造谷区との曲がりくねった急な坂道を直線に出来ないものか伺う。
- (2) 大廻地区から鎌苅地区を通り、日本医大北総病院内に入るまで、街灯がないため危険とされますので取付可能か伺う。

2 街路樹について

- (1) これから造成される住居に合わせて、隣接となる歩道に植樹の品種は、場所、環境、高低等を色々と参考にされているか伺う。

3 印西市内にて稼働している最終処分場の経緯と今後について

- (1) 最終処分場の契約期限が切れて、地元との話し合いの結果を伺う。
- (2) 最終処分場の埋まるまでの予定と期限はいつごろか伺う。
- (3) 床、側面に張った漏水シートの劣化等で耐用年数はあるのか伺う。
- (4) 雨水の地下水路、またポンプアップ等、諸々の機械の点検をされているのか伺う。
- (5) 何か予定を変えて、計画されているか伺う。

質 問 5

質問者 7番 浅 沼 美弥子

1 がん対策

- (1) がんの罹患状況等について
- (2) がん患者等の支援（相談、情報提供）について
- (3) がん検診受診率の向上策について
- (4) 小児がんについて
- (5) がん教育の推進について
 - ①学校
 - ②市民

2 バス停留所の環境整備

- (1) 現状についての認識
- (2) 利用者からの声
- (3) 停留所上屋、ベンチ等の整備推進について

3 市民から合葬式墓地等の整備を求める声があがっている。印西地区環境整備事業組合に申し入れるなど推進する考えはないか。

- (1) 公営の合葬式墓地等の整備の動向をどうみているか
- (2) 必要性についての見解

質 問 6

質問者 2番 稲 葉 健

1 労務管理について

- (1) 市での時間外勤務手当削減の施策について
 - ①「印西市人事行政の運営等の状況より」（平成27年度）の資料より職員の時間外勤務手当が2億円を超えていたが平成28年度はどのような残業時間の削減施策を行ったか伺う。
 - ②平成28年度の実績について伺う。
 - ③平成29年度はどのような削減施策を実施しているか伺う。
- (2) 定員管理の数値目標及び進捗状況について
 - ①平成32年度での職員数目標数値が675人と平成27年度より15人増と掲げているが、平成28年度では前年度と比べ3人減っている。目標数値到達までの計画について伺う。
- (3) 市職員としての障がい者雇用状況について伺う。
 - ①平成29年度の市職員としての障がい者雇用状況について伺う。
 - ②今後の障がい者雇用計画について伺う。

2 マイナンバーカードの普及率及びコンビニ交付の状況について

- (1) 交付状況について
 - ①平成29年7月3日より印西市でもコンビニ交付が実施されたが交付後1ヶ月での交付状況について伺う。
 - ②運用上の問題点、市民からの問い合わせ等について伺う。
 - ③マイナンバーカードの交付数、交付率について伺う。

- ④今後マイナンバーカードを使用した交付書について他市では戸籍等もコンビニ交付を実施している市もあるが印西市の計画について伺う。

3 Wケア対策及び老々介護について

(1) 市のWケアの状況について

内閣府は2012年の就業構造基本調査で「ふだん育児をしている」「ふだん介護をしている」の両方を回答した人を「ダブルケア」の担い手と定義し推計した。その結果、全国で少なくとも25万3千人にもなり、その内訳として女性が16万8千人で、男性が8万5千人。女性により負担が偏っている実態が浮かび上がった。

- ①市内でのWケアの状況を市は把握されているか伺う。
- ②Wケアの対策として市の組織を超えた支援体制の連携について伺う。
- ③将来的に育児と介護両方を受け付ける「Wケア相談窓口」等の窓口の設置の考えはないか伺う。

(2) 老々介護・認認介護について

高齢者が高齢者を介護するいわゆる老々介護の割合が厚生労働省の調査結果によると、在宅介護をしている家庭のうち、介護者・要介護者ともに60歳を超えている割合は69パーセントにもなるという結果が出ている。

また、認知症の人が認知症の人を介護する「認認介護」の事例も数多く出ている。

- ①市内の老々介護・認認介護についての状況を市は把握されているか伺う。
- ②市の施策について伺う。

質 問 7

質問者 8番 岩 崎 成 子

1 防災対策の充実について

台風シーズンは、集中豪雨・突風など様々な気象災害の発生が予測されます。本市においては現在、印旛土木事務所、印西地区消防組合による合同点検を実施し、いつ起きるかわからない災害についてパトロール等で把握し対応をされていることと思います。そこで伺います。

(1) 市内パトロール等について

- ①現況について
- ②課題について

- ③課題への取り組みについて
- (2) 集中豪雨等で発生する道路の冠水について
 - ①市内で道路の冠水が発生しやすい場所を市は認識しているのか
 - ②冠水対策への取り組みについて
- (3) 土砂災害について
 - ①土砂崩れの発生しやすい場所を市は認識しているのか
 - ②土砂災害対策への取り組みについて

2 障がい者福祉の充実について

平成28年3月に策定された印西市第2次基本計画において、障がいのある一人ひとりの心身の状況や個別のニーズに応じた福祉サービス及び福祉施設の充実を図っていくとともに、社会活動への参加や就労機会の拡大を図り、社会的、経済的な自立を推進していくとあります。そこで伺います。

- (1) 障がい者福祉施設の充実は進んでいるのか
- (2) 障がいのある人の生活支援の充実は進んでいるのか
- (3) 障がいのある人の社会参加は促進されているのか

3 道路周辺の環境整備について

毎年、梅雨時から現在まで道路周辺において、繁茂した樹木や草等で交通への危険性があるとの市民からの声が多く寄せられています。そこで伺います。

- (1) 樹木の伐採、草刈り等の年間の整備状況について
 - ①市道の整備状況は
 - ②国・県道の整備状況は

4 公共交通の充実について

本市において現在、地域の活性化と交通弱者の増加を見据えた地域公共交通の向上を進めて行くための取り組みを実施しています。そこで伺います。

- (1) 市内バス公共交通の充実について

5 農作物への影響について

今年の夏の気象は、雨の日も多く例年になく涼しい夏となっています。長雨等で農作物に影響が出ていると危惧しています。

- (1) 水稲への影響は
- (2) 畑作への影響は

質 問 8

質問者 1 番 伊 藤 真 一

1 市道における大型車通行の対応について

7月に小林の「すずかけ通り」のつなぎ目による、騒音・振動に対する改修工事が行われたと聞いています。今後について質問します。

- (1) 今回の改修は暫定的な工事であると思われませんが、今後の工事の進め方について伺います。
- (2) 最終的には、どの様な形で工事を終わらせる考えかについて伺います。

2 市で管理している公園の対応について

公園内の施設について、適切な管理がなされていないような箇所が見受けられます。今後について質問します。

- (1) 公園の管理について、市は把握しているのか。又、管理不足があった場合、どの様に改善していくかについて伺います。
- (2) 公園内に子供向け遊具だけではなく、大人向けの体力増進・健康維持向けの設備を設置する考えについて伺います。

3 雇用確保の対応について

今、全国的にも問題となっている雇用の非正規化について、市の取り組みについて質問します。

- (1) 現在の雇用契約に対し、市は把握しているのかについて伺います。
- (2) 短時間（パート）希望者であっても、最低賃金を上回る賃金を企業側に推し進める（時給1500円を目指す）考えについて伺います。

質 問 9

質問者 5 番 米 井 重 行

1 市内の幹線道路の状況について

- (1) コスモス道路未買収地の取得状況
- (2) 市道00-026号線船尾地先から戸神までの進捗状況
- (3) 国道464号北千葉道路の千葉ニュータウン区間の状況

(4) 市内幹線の渋滞個所の状況と対策

2 入札制度について

(1) 制度の現状について

(2) 表彰制度について

3 市の魅力発信について

(1) 現状について

(2) 今後の方策について

4 消防団について

(1) 団員減少の現状と対策

(2) 消防操法大会に出場する団への支援

5 中学校の部活動への支援について

(1) 現状について

(2) 課題に対する施策について

質 問 10

質問者 13番 松尾 榮子

1 市民生活の安全・安心に関する施策について

(1) シェイクアウト訓練について

シェイクアウト訓練は、大地震の発生を想定し、市全域で防災行政無線、緊急速報メール等による警報の発令と共に、市民が家庭、学校、職場等今いる場所で、ドロップ（まずひくく）、カバー（頭を守り）、ホールドオン（動かない）の3つの安全行動を約1分間実行する訓練。近年、全国で防災の日や市の指定した日に実施する自治体が増えている。実施について市の考えを伺う。

(2) Jアラート（全国瞬時警報システム）による情報伝達について

①弾道ミサイル発射情報や津波情報、緊急地震警報などの緊急事態を想定したJアラートによる情報伝達について、多くの自治体でホームページのトップ画面等に国からのお知らせを掲載し、緊急事態を告げるサイレン音等を確認できるようにしている。印西市の対応はどうか。

② 8月に入り、日本の上空を通過しての弾道ミサイル発射情報が飛び交い、国等により何度もJアラート訓練が実施された中、防災行政無線の不備、また防災緊急メールの文字化け等の事態が明らかになった。これらの点について当市の状況の確認はされているか。

2 東京電機大学情報環境学部の移転について

平成26年12月議会後の状況を伺う。

- (1) 現在の動きについて
- (2) 移転後の体制について
- (3) 平岡グラウンドについて
- (4) 地域連携事業の今後について
 - ① 産学官連携事業
 - ② 地域公開講座等

3 空き家対策について

平成27年2月、国の「空家等対策の推進に関する特別措置法」が施行され、近年、県内各市でも空き家対策の取組みが進み、条例等も制定される状況になってきた。今年4月、法に基づく行政代執行が柏市で実施され、大きなニュースになった。そこで伺う。

- (1) 空き家の現状・実態調査の進捗状況
- (2) 特定空き家の把握と取組み状況
- (3) 空き家条例について
- (4) 空き家活用相談員制度について
- (5) 空家バンク・住み替え支援等の制度について

4 近隣商業の活性化について

- (1) 近隣商店街の活性化への取組み
- (2) 平成28年度からの空き店舗対策補助金はどのように活用されているか
- (3) 滝野地区に出店する（仮称）フォレストモール印西牧の原の概要について

5 市民スポーツの興隆について

- (1) 家族・友人単位で利用できるスポーツ施設の拡充について

スポーツには団体競技や個人競技があるが、例えば卓球では、サークル等に属していない一般市民が、夫婦や親子等個人単位で気軽に楽しめる施設が市内にはない。平成26年12月議会において、船橋市、松戸市、流山市、成田市、我孫子市等、近隣市の状況を説明の上、設置を提言した。これについての回答は、近隣を調査の上検討するということであったが、その後について伺う。

質 問 1 1

質問者 4 番 玉 木 実

1 空き家対策について

- (1) 実態調査した現状と対策は
- (2) 空き家対策協議会と空き家条例化との違いは
- (3) 千葉司法書士会の協定後の活用と今後の課題は
- (4) 民泊新法の活用は

2 遊休農地について

- (1) 市内の耕作放棄地の過去5年間の動きはいかに
- (2) 松崎と八千代市にまたがる農地の活用は

3 千葉ニュータウン地区の未処分地の今後

- (1) 過去5年間の宅地処分の推移
- (2) 残っている未処分宅地面積の内容は
- (3) 今後印西市行政の役割は

4 市民サービスの向上として

- (1) コンビニ店において住民票等の交付について
- (2) 市役所内でパスポート取得に向けて

質 問 1 2

質問者 1 8 番 板 橋 睦

1 教育問題について

- (1) 学校適正規模・適正配置について
 - ①大規模校の対応
 - ②小規模校の対応
 - ③小学校・中学校の生徒数の現状と今後の推移
 - ④小学校・中学校の今後の整備計画

- (2) 旧永治小学校問題について
 - ①跡地の活用
 - ②校庭の桜
 - ③通学路の安全対策
- (3) 印旛明誠高校の学級増について
 - ①進捗状況

2 新農業委員会制度について

現農業委員の任期は平成30年3月31日です。

- (1) 農業委員会の事務の重点化
- (2) 農業委員の選出方法の変更
- (3) 農地利用最適化推進委員の新設
- (4) 都道府県農業会議及び全国農業会議所の農業委員会のサポート組織としての機能の強化

3 スポーツ振興について

- (1) 女子ソフトボール日本代表（U-19）の強化合宿
- (2) 女子ソフトボールカナダ代表チームの強化合宿
- (3) 郡市民体育大会
- (4) マラソン大会の開催予定は